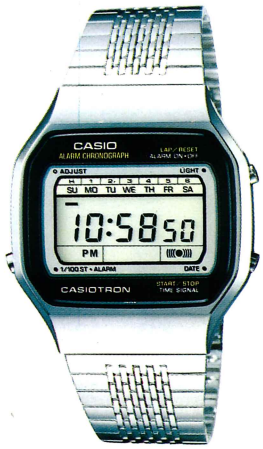
本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

1/100秒ストップウオッチ・3つのアラーム（時刻・時報モニター）

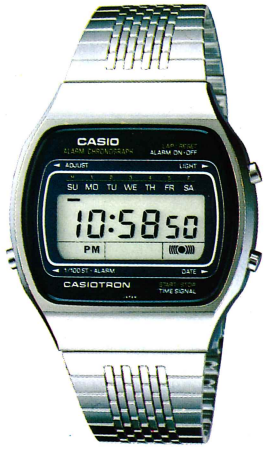
カシオ リチウムアラームクロノ アラームクロノ

●1/100秒ストップウオッチ(通常・積算・ラップ・1、2着同時計測)7時間計 ●3つのアラーム(時刻・時報・モニター) ●西暦2029年までのフルオートカレンダー ●12/24時間切替表示 ●時、分、秒、AM/PM、年、月、日、曜日 ●生活実用防水 ●ライトつき



46CS-27Bシリーズ

文字盤 －1（ブラック） No. ガラス印刷
－2（ブルー） No. 〃
モジュールNo. 46Bo 1
ケース 角型 SS側 裏蓋刻印 46CS-27
表示 時、分、秒、AM/PM、年、月、日、曜日
12時間、24時間制切替
ストップウォッチ(1/100秒)7時間計測
アラーム（時刻アラーム、時報アラーム）
（モニターアラーム）
（2029年までの無修正フルオートカレンダー）
精度 月差±10秒以内 ライト付
使用電池 WL－1またはUCC392×(1)
電池寿命 約15ヵ月



46CS-29Bシリーズ

文字盤 －1（ブラック） No. ガラス印刷
－2（ブルー） No. 〃
モジュールNo. 46Bo 1
ケース 角型 SS側 裏蓋刻印 46CS－29
表示 時、分、秒、AM/PM、年、月、日、曜日
12時間、24時間制切替
ストップウオッチ(1/100秒)7時間計測
アラーム（時刻アラーム、時報アラーム）
モニターアラーム
（2029年までの無修正フルオートカレンダー）
精度 月差±10秒以内 ライト付
使用電池 WL－1またはUCC392×(1)
電池寿命 約15ヵ月



81CS-36Bシリーズ

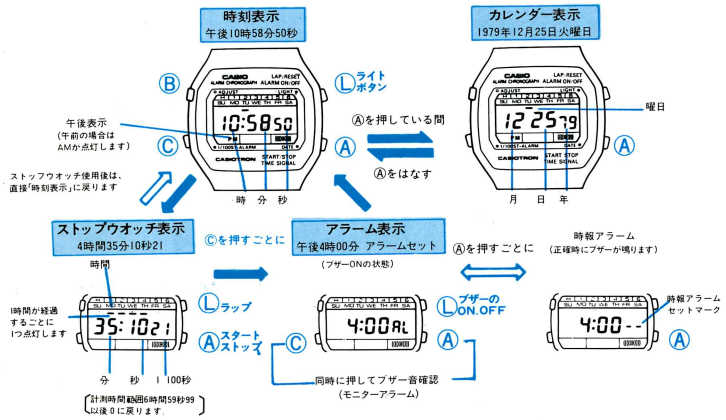
文字盤 －1（ブラック） No. ガラス印刷
－2（ブルー） No. 〃
モジュールNo. 81Bo1
ケース 角型 SS側 裏蓋刻印 81CS-36
表示 時、分、秒、AM/PM、年、月、日、曜日
12時間、24時間制切替
ストップウオッチ(1/100秒) 7時間計測
アラーム（時刻アラーム、時報アラーム）
モニターアラーム
（2029年までの無修正フルオートカレンダー）
精度 月差±15秒以内 ライト付
使用電池 BR-2320×(1) 電池寿命 約5年



81QS-33Bシリーズ

文字盤 －1（ブラック） No. ガラス印刷
－2（ブルー） No. 〃
モジュールNo. 81Bo 1
ケース 角型 裏蓋刻印 81QS-33
バンド 三ツ折
表示 時、分、秒、AM/PM、年、月、日、曜日
12時間、24時間制切替
ストップウオッチ(1/100秒)7時間計測
アラーム（時刻アラーム、時報アラーム）
（モニターアラーム）
（2029年までの無修正フルオートカレンダー）
精度 月差±15秒以内 ライト付
使用電池 BR-2320 電池寿命 約5年

■表示の見方と操作のしくみ



■ストップウオッチの使い方

(Ⓒを押してストップウオッチ表示＝ＳＴ点灯＝にする。)

(1) 通常計測

Ⓐ ⟶ Ⓐ ⟶ Ⓛ
スタート ストップ リセット

（ロスタイムがある場合、リセットせず、再スタート(Ⓐを押す)すると引き続き計測を始めます。）

(2) ラップタイム計測

Ⓐ ⟶ Ⓛ ⟶ Ⓛ ⟶ Ⓐ ⟶ Ⓛ
スタート ラップ計測 ラップ解除 ストップ リセット

(3) 1着・2着のタイム計測

Ⓐ ⟶ Ⓛ ⟶ Ⓐ ⟶ Ⓛ ⟶ Ⓛ
スタート 1着ゴール 2着ゴール(2着タイム表示) リセット
(1着タイム表示)

■12/24時間制表示の切替え

Ⓐボタンを押したままⒷボタンを押すと、24時間制表示に切替わります。
24時間制表示から12時間制表示に切替える場合も同じ操作です。

■アラームの使い方

(Ⓒを押してアラーム表示＝ＡＬまたは--点灯＝にする。)

(1) Ⓑを押し、セット状態にした後、Ⓒで、

時 ⟶ 10分 ⟶ 分

を選びⒶでセットする。

(2) Ⓑでアラームセットが完了します。

※Ⓛを押すごとにブザーのON、OFF(ブザーマークで確認)
※ⒶⒸを同時に押してブザー音確認ができます。

時報アラーム

毎正時にアラームが鳴る時報機能(--)とアラーム機能(ＡＬ)とⒶで切替ります。

■デュアルタイムの合わせ方

(Ⓒを押してデュアルタイム表示＝DUAL点灯＝にする。)

(1) Ⓑを押すと「時」が点滅します。
Ⓐを押して合わせたい数字に合わせます。

(2) Ⓒを押すと「分」が点滅します。
Ⓐを押して合わせたい数字に合わせます。

(3) Ⓑを押すと点滅がとまり、セットは完了します。
「秒」は時刻表示の秒と連動します。

■秒の合わせ方

(1) 時刻表示のとき、Ⓑボタンを押すと「秒」表示が点滅します。

(2) 時報に合わせてⒶボタンを押すと、±30秒以内の「遅れ」「進み」が修正され、0秒よりスタートします。

(3) Ⓑボタンを押すと、時刻表示に戻ります。

■時刻・カレンダーの合わせ方

(1) 時刻表示のとき、Ⓑボタンを押すと「秒」表示が点滅します。

(2) 以後、Ⓒボタンを押すごとに修正する個所が下図の順番で点滅します。

秒 ⟶ 時 ⟶ 分 ⟶ 年 ⟶ 月 ⟶ 日 ⟶ 曜日

(3) 修正したい個所を選択したら、Ⓐボタンを押すごとに数字が1つずつ進みますので、Ⓐボタンで合わせたい数字に合わせます。

(4) 修正が終われば、どの個所からでもⒷボタンを押すと、時刻表示に戻ります。